

事務担当者会

内	開催日	平成19年 8月10日 (金)	平成20年 8月12日 (火)	平成21年 8月21日 (金)	平成22年 8月27日 (金)
	対象	看護師等養成施設事務部門担当者	看護師等養成施設事務部門担当者	看護師等養成施設事務部門担当者	看護師等養成施設事務部門担当者
	会場	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)	メヂカルフレンド社 会議室
	人数	100校106名	93校96名	81校88名	91校94名
	メインテーマ				「教職員全体で取り組む学校管理運営のあり方—事務職員の立場から—」
容	講演テーマ 及び講師	1. 「看護学校管理の課題と諸問題への対応」 山田 里津 (日本看護学校協議会 会長) 2. 「看護の現状と平成19年度の予算について」 米山 澄夫 氏 (厚生労働省医政局看護課 課長補佐) 3. 「専修学校をめぐる最近の動向」 澤 繁樹 氏 (文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課 専修学校教育振興室 室長補佐)	1. 「看護学校・養成所の管理運営についての課題」 山田 里津 (日本看護学校協議会 会長) 2. 「看護行政の課題と20年度の予算について」 中谷 徳 氏 (厚生労働省医政局看護課 課長補佐) 3. 「専修学校の現状と今後」 佐々木 明 氏 (文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課 専修学校教育振興室 副室長)	1. 「平成21年度の予算について」 茂田 誠司 氏 (厚生労働省医政局看護課 課長補佐)	「学生のメンタルヘルス対策とクレーマーへの 対処について」 講師 小西 喜朗 氏 (ウェルリンク株式会社 専務取締役) 兼川 真紀 氏 (インテグラル法律事務所 弁護士)
	その他	グループワーク 統一テーマ 1. 看護学校の健全な運営のあり方について 2. 教務と事務の業務分掌について 各グループまとめ発表 当協議会への提案事項について	グループワーク 統一テーマ「学生確保対策」 当協議会への要望、質問事項	話題提供 (「学生確保のKnow-howについて」) 話題提供者 相川 直己 氏 (株式会社日本ドリコム 情報企画部マネージャー) グループワーク 共通テーマ 「事務部門から観た学校運営上の課題について」	グループワーク テーマ 「健全な学校運営、リスクマネジメント、 安全管理に対し、事務職員としてどのように 関わり、どのようにサポートするか」

内	開催日	平成23年10月 4日 (火)	平成24年10月 2日 (火)	平成25年 8月 8日 (木)	平成26年10月 1日 (水)
	対象	看護師等養成施設事務部門担当者	看護師等養成施設事務部門担当者	看護師等養成施設事務部門担当者	看護師等養成施設事務部門担当者
	会場	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)	郡山ビューホテルアネックス、郡山ビューホテル	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)
	人数	120校127名	115校126名	74校88名	108校124名
	メインテーマ	学校自己点検・自己評価の実践 —学校管理運営に関すること—	看護師等養成所の自己点検・自己評価の実践 —クレイマー対策、危機管理の実践—	「看護学校運営を円滑にするための職場環境づくり」	「看護学校の事務業務に関わる最近の情勢」
容	講演テーマ 及び講師	「専門学校自己点検・自己評価について」 講師 江島 夏実 氏 (株式会社コンピューター教育工学研究所 代表取締役)	「今日におけるクレイマーの実態と対策について」 ～教育現場における諸問題～ 講師 兼川 真紀 氏 (インテグラル法律事務所 弁護士)	第25回 (一社) 日本看護学校協議会学会の鼎談 「社会の動向を踏まえて看護師の役割は どうあるべきか」 横倉 義武 氏 (公益社団法人日本医師会 会長) 坂本 すが 氏 (公益社団法人日本看護協会 会長) 荒川 真知子 氏 (一般社団法人日本看護学校協議会 会長)	講演 「職業実践専門課程に関すること」 講師 白鳥 綱重 氏 (文部科学省生涯学習政策局生涯学習 推進課 専修学校教育振興室 室長) 講演 「看護職確保をめぐる現状と今後の取り組み について」 講師 石川 賢司 氏 (厚生労働省医政局総務課・看護課、 労働基準局労働条件政策課医療労働企画室) 講演 「教育訓練給付金の拡充及び教育訓練支援 給付金の創設について」 講師 山地 あつ子 氏 (厚生労働省 職業能力開発局 育成支援課 課長補佐) 講演 「消費税増税に対抗する為の経費削減の工夫 ～非課税科目等について～」 講師 野呂 伸一郎 氏 (税理士法人アークネット 代表社員税理士)
	その他	「看護学校における災害発生時の危機管理に ついて—東日本大震災に遭遇して— (西日本の太平洋沖の広い範囲で巨大地震の発生が 高い確率で予測される今日、東日本大震災の 経緯を踏まえて、防災危機管理のあり方 について協議を深める。) 発表者 佐藤 寿賢 氏 (磐城共立高等看護学院 主任主査 福島県看護学校協議会 事務担当者部会) 質疑応答・情報提供 グループワーク	「災害時の危機管理の実例について」 発表者 池田 修 氏 (厚木看護専門学校 総務課長) 新美 綾子 氏 (半田常滑看護専門学校 副校長) 「学校自己点検・自己評価の実例」 発表者 草野 正幸 氏 (専門学校麻生看護大学校 事務長) 三枝 茂人 氏 (帝京山梨看護専門学校 事務係長) 山田 かおる 氏 (勤医会東葛看護専門学校 副校長) 情報交換	発表 1. 「学校運営を円滑にするための職場環境に ついて～事務職員のモチベーションアップ に向けた取り組み～」 発表者 曾我部 延孝 氏 (上尾市医師会上尾看護専門学校 事務長) 2. 「学校運営を円滑にするための職場環境に ついて～看護学校における事務の役割～」 発表者 渋谷 守 氏 (二葉看護学院 事務長)	グループワーク 共通テーマ 1) 財務運営の安定化の工夫について 2) 専任教員採用及び離職防止の工夫について 3) 教育訓練給付金の活用の現状について

内	開催日	平成27年 9月29日 (火)	平成28年 9月27日 (火)	平成29年10月 4日 (水)	平成30年10月 3日 (水)
	対象	看護師等養成施設事務部門担当者	看護師等養成施設事務部門担当者	看護師等養成施設事務部門担当者	看護師等養成施設事務部門担当者
	会場	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)
	人数	153校177名	149校173名	130校143名	136校149名
	メインテーマ	「看護師等養成施設の学生・生徒募集のあり方 ～学生・生徒確保のための戦略・戦術～」	「看護職養成に関する環境の変化と看護師等 養成所の運営について」	「最近の看護師等養成の動向と事務職員の役割」	「これからの看護学校の方向性」
容	講演テーマ 及び講師	講演 「これから生き残る看護師等養成校の 学生・生徒募集戦略」～学生募集に成功して いる大学・専門学校が取り組んでいる5つの ポイント～ 講師 大西 弘毅 氏 (株式会社船井総合研究所 医療・介護 支援部医療経営コンサルタントチーム) 講演 「学生募集が順調な学校の広報活動の事例 ～学生募集に成功している学校が 「こっそり」やっている事～ 講師 青木 稔 氏 (株式会社 日東システム開発 取締役事業統括)	情報提供 「専門職(業)大学・短大に関すること」 講師 菊田 薫 氏 (全国専修学校各種学校総連合会 事務局長) 講演 「看護学校の経営と管理～事務職員に必要な 教育的経営感覚～」 講師 松原 定雄 氏 (公益社団法人東京都看護協会事務局長 元東京都立北多摩看護専門学校 校長)	講演 「専門学校の振興に向けた質保証の在りかた ～自らの教育を基準化する～」 講師 関口 正雄 氏 (全国専修学校各種学校総連合会 常任理事 総務委員長) 講演 「看護学校運営に関する事務職員としての 情報管理—個人情報法の改正を踏まえて—」 講師 蒔田 覚 氏 (仁邦法律事務所 弁護士)	講演 「高等教育の負担軽減の具体的方向性に ついて」 講師 廣野 宏正 氏 (文部科学省生涯学習政策局生涯学習 推進課 専修学校教育振興室 室長) 講演及び活動実施報告 1. 講演 「多職種協同教育に関すること」 講師 渡辺 美保子氏 (ポラリス保健看護学院 副学院長) 2. 活動実施報告 「福島県の取り組み紹介～福島県医療 福祉関連教育施設協議会の活動に ついて～」 講師 熊田 勝 氏 (ポラリス保健看護学院 事務長)
	その他	グループワーク 「健全な学校運営のための事務部門の役割」 1. 学校自己点検・自己評価に関すること (例；外部評価) 2. マイナンバー制度導入に関すること 3. 補助金に関すること (例；削減の程度)	グループワーク 「看護師等養成所の運営に関する事務・権限 移譲」の実施後の変化について 他	グループワーク 1. クレーマー対策 2. 節水・節電についてのシステム化 他	情報提供 「災害・緊急時の一斉メール・安否確認の システム確認について」 提供者 児玉 宏行 氏 (勤医会東葛看護専門学校 事務長) グループ・ディスカッション (例：学籍簿管理、学生募集、教務と事務の 協働など)